



国際ロータリー2630地区

名張ロータリークラブ

2024~2025

○会長 勝木 祥文
○会長 エレクト 小川 貴司
○副会長 藤森 至
○幹事 廣瀬 輝雄
○管理・親睦運営委員長 森本 宏
○広報・会報委員長 奥中 健



○例会場

名張市南町822-2 名張産業振興センター(アスピア)
TEL 0595-64-5353

○事務局

〒518-0729 名張市南町822-2
名張産業振興センター4F
TEL 0595-63-1338 FAX 0595-63-8163
月~木曜日 10時~15時(休憩12~13時)
E-mail nabarirc@e-net.or.jp

第2816回例会

6月2日(月)12:30 点鐘

本日のプログラム

【総合司会】藤森 至 副会長
【ソング】君が代 四つのテスト
【行事】結婚記念日祝い /
次期会長方針発表

【次回のお知らせ】

6/9(月)第2817回
ガバナー補佐訪問/春の親睦家族例会
(長瀬河川親水公園)
6/16(月)第2818回 年間総括
(各委員長)/イランとの交流に関する卓話
(杉森様)/こども食堂へ米の贈呈式

前例会の記録

第2815回例会

5月26日(月)12:30 点鐘

【出席報告】 幸松君
○ゲスト
○ビジター 名張中央RC(30周年
記念式典実行委員長)辻本 俊志 様
○出席報告
会員数 43名 欠席人数 8名
出席人数 35名
出席免除者 0名
事前メーキャップ 1名
出席率 83.72%
○5/12(月)の出席率は
メーキャップの為 88.10%
訂正なしです。

◆6月お祝い

会員誕生日: 三木 川地 脇坂 岩見
パートナー誕生日: 勝木充子 廣瀬育子
結婚記念日: 森本



◆例会予定

6/9(月)第2817回例会ガバナー補佐訪問
/春の親睦家族例会(長瀬河川親水公園)
6/16(月)第2818回例会 年間総括(各委員長)/イランとの交流に関する卓話
(杉森様)/こども食堂へ米の贈呈式
6/23(月)特別休会
5/19(月)休会 5/16欠席の方のメーキャップ受付
6/30(月)第2819回例会 奉仕委員会担当例会 (特別会議室)

◆地区の予定

6/21~25 カナダ・カルガリー
6/22 ガバナーナイト

◆家庭集会の予定

月/日	当番リーダー	メンバー
6/12	中森	中島 前田 三木 瓦井
6/26	勝木	浅津 廣瀬 廣野 玉田

【会長の時間】勝木会長

先月、兵庫県三木市吉川町と言う町の廃校になった小学校をリノベーションした全国でも珍しい施設がオープンしました。だいたい廃校の利用と言うと、名張で言えば長瀬小学校のように企業によるコールセンターであったり、錦生小学校のように発掘品の展示や郷土資料館としての利用、プールを使





ってサンショウウオの飼育をしたりしておりますが、多くの場合は福祉施設や教育文化施設、キャンプ場やカフェなどが事例として出ております。しかし、なかなか、企業による持続的な有効利用と言うのが難しい現状のようです。この吉川町周辺地域は、古く播州地域と呼ばれ、釣り針の産地として有名で多くの釣り針メーカーが集まっている地域です。その一つで「ハヤブサ」という国内有数のメーカーの代表取締役 歯染由美さんという方が、2021年に閉校になったご自身の母校である三木市の公立『旧中吉川小学校』に、もう一度賑わいを取り戻し、“再び笑顔が集まる場所にしたい”という想いから、プロジェクトをスタートさせました。そのプロジェクトで、運動場にはバーベキユースペースやドッグラン、ショップやフリースペースに。中心となる体育館は全天候型釣り堀に生まれ変わり、さらに釣った魚をその場で食べれるキャッチ&イートの楽しさが体験できる、釣りをテーマにしたレジャー施設が「オープン スペース」という名で誕生しました。この4月末にオープンし、ゴールデンウィークには、一日 1300 人～1500 人を超える多くの家族連れが釣りを体験しました。現在も週末には1000 人を超える来場者があるそうです。この三木市は人口 71000 人ほどの町で、京阪神のベッドタウンとして急激に人口が増加した町です。1990 年代後半から人口減少となり、吉川町と合併しても減少が続く、ついには目標の 10 万人の想定人口から現在に至る、ゴルフ場と田んぼに囲まれた盆地です。どこかで聞いたような、まさに名張市と同じ流れを辿っている町です。そんな街の廃校が、毎週末 1000 人を超える人が集まる施設となったのですから、すごい事だと思います。現在、なかなか身近な遊びではなくなってしまった釣りを楽しく安全に体験でき、子供や家族のふれあいのスペースとして、今後増え続ける廃校の利用方法の一つとして、この町も釣りの力を信じて取り入れてみてはどうでしょうか。今日の話はどちらかと言うと、ロータリーの卓話と言うより会議所の常任委員会向けの話となっていました。今日はこの後も私の職業奉仕の話をいたします。お付き合いください。会長の時間終わります。

【幹事報告】

お知らせ

- ・環境省からの実践呼びかけに準じ 9/30 までをクールビズ期間とします。
- ・ガバナー事務所より 3/28 のミャンマー大地震ご支援のお願いがありました。ご協力お願いします。
- ・前回の例会でご報告しましたが、富永米穀店さんをお願いしこども食堂さんに 5/18 に米 50 キロの贈呈が完了しました。後先になりますが、ロータークラブでの贈呈式は 6/16 に代表の方に来ていただき行います。
- ・5/23 のはぐるま会で城山さんがスコアは 91 で優勝しました。個人優勝は名張では初めてのようです。城山さんの活躍も団体は 5 位でした。

家庭集会 なし

他クラブ例会の変更 事務局にてご確認ください

【卓話】勝木会長

コロナで市場経済が痛手を負っている時、私の業界はコロナバブルと言われアウトドア、特に釣り、キャンプ、ゴルフは賑わっておりまして。ところがコロナが明け、遊びの選択肢が増える、SNS が進化し気候変動もあって、徐々に厳しい時代となってきました。ここ数年、釣り魚の価値が低下しています。特にワラサなどの青物の価値が、20 年ほど前に私たちが夢中になっていたころと格段の差を感じています。今までは釣った魚をそのまま持ち帰ると家族が喜んでくれ、ご近所も大歓迎でした。もちろん、ちゃんと食べれるようにしてあれば喜んでいただけますが、どんなに新鮮な高級魚でもそのままとか、鱗や皮がついていれば迷惑がられます。今までは家のおばあちゃんが捌いたり、魚屋さんが捌いてくれましたが、いまや、近所に魚屋はなく、スーパーの鮮魚売り場もしてくれなくなりました。さらに、家には刺身包丁もなく、まな板もない、また、生ごみになり部屋が臭くなり、いつの間にか、釣りが喜ばれないレジャーになってしまいました。でもやはり、特に日本の釣りは「食」で完結するからこそ楽しいのです。この ゴールデンウィークには、私の職業奉仕と

して、公益財団法人日本釣振興会三重県支部主催で、南伊勢町において県内のお父さん、おじいちゃんと小学生～中学生のペア 35 組の参加を得て海上釣り堀教室を開催いたしました。30 センチから 50 センチくらいの真鯛を多い組で 8 枚、他、イサキ、シマアジ、ヒラマサも交じり、参加者全員が釣ることができました。朝からずっと雨が降り続き心配していましたが、子供たちの歓声が、ずっと上がっており、笑顔で終わることができ胸をなでおろしました。私たちの活動としては、釣りの楽しみを知ってもらうための釣り教室を県内数か所の海や川で、年間 4、5 回開催しております。過去には、中島さん、奥中さんもお孫さんと参加いただきました。他には、ルールを守っての防波堤の利用促進の PR 活動、毎年ダイバー 10 人程による防波堤の海底清掃や、会員による水辺の陸上清掃を組織的に漁港周辺や河川敷など場所を変えて実施しております。開放された堤防にはカワイイ漫画で描かれた、ごみの持ち帰りや駐車禁止などの啓発看板を設置しています。先月も鳥羽国崎漁港に設置をいたしました。また、資源保護のための放流事業として、これも毎年、三重県内数か所で、年間約 10,000 匹のヒラメの放流、伊勢湾口でのクロダイ 5000 匹やカサゴの放流、そして河川においても、アマゴと鮎の放流を実施しております。他にも、要望があれば各地の小学校や団体等にライフジャケットを無料提供の活動もしております。これもご希望があれば申請してください。最近、休日でも外で遊ぶ子供の姿が見えなくなりました。釣り場もそうです。考えられるのは、夏の気温上昇もありますが、子供の水辺の遊びを敬遠、または禁止されている事も大きな要因と考えられます。一番の大きいのは、SNS や YouTube の普及により、外に出ない子供が増え、そして増加傾向にある引きこもりの問題です。現在、日本国内の 10 代から 60 代までの引きこもりが 146 万人いるそうです。3 月の参議院予算委員会において、下野六太参議院議員が、日本釣振興会が取り組んでいる、引きこもり解消や生きづらさを抱える人を支援する「釣り」事業を取り上げ、これらの予防や社会復帰に「釣り」が非常に有効であるとの事例を示しながら、予算委員会で石破総理に質問いたしました。総理はそれに賛同とすると共に、「国として支援していく」との答弁いたしました。下野議員は福岡選挙区、公明党の議員で 30 年の教職を経て参議院議員となった人です。活動は特に引きこもりや不登校に取り組んでおり、教職時の経験の中で、釣りを取り入れ、釣りのメンタルヘルスへの有効性を唱え、釣りは単なるレジャーではなく、人生にプラスの効果をもたらすとの考えを展開されています。釣りの楽しみを一言ではいいうのは難しいですが、海のうえでも、川でも、山の中でも、自然に囲まれての釣り。自分を解放し、心をリセットし、そして心からの笑顔が明日への活力となることのお手伝いが私の職業だと思っています。そして、釣り人にしか味わえない、食の楽しみもあります。「自然の中で釣りを楽しむことは、人生を豊かにし、何物にも代えがたい」と、古い中国のことわざにもあります。いま、皆さんとのコミュニケーションラインに、私の心を震わせた魚の写真を送りました。皆さんも是非一度、心を震わすような魚との出会いを実感し釣りて人生に彩りを添えていただきたいと思います。最後に、今月から近隣河川の鮎の稚魚放流が始まりました。名張川を含め周辺の河川は、主に琵琶湖産の鮎を放流しています。名張川の鮎は陸封型で、毎年秋に産卵し下流の高山ダムで成長し、春に名張川に戻ってきます。それを絶やさないために、毎年良質の琵琶湖産を放流しています。放流数は 30,000 尾程度ですが、5 月頃には、その 10 倍遡上してくると思っております。昨年も豊漁でしたが今年もすでに遡上鮎の姿が多く見て取れます。是非最も身近な鮎釣りの楽しさも味わって見てください。6 月 9 日の例会は、今年度最後の家族親睦例会ととして、比奈知ダム上流の長瀬にあります親水公園でバーベキューを開催いたします。準備は奥田君にお願いしています。おいしい伊賀牛と前日の長瀬川解禁での天然取れたての鮎、そしてアマゴの塩焼きを食べていただけるよう、私と廣瀬幹事が釣りの準備を進めております。肉がダメな方用に、他の食材も用意すると委員長から聞いておりますので皆さんご参加をお待ちしております。もし残念ながら雨天の場合はレストラン奥田さんで開催予定です。よろしく願いいたします。





【5月総評】福本会場監督

勝木会長の話にワクワクしました。当クラブも会員数が増え 43 名になりました。
益々活気のあるクラブ活動にご協力よろしくお願いします。

【ニコニコ BOX】本日の合計金額 38,000 円

- 今日は職業奉仕について卓話させていただきます。よろしくお願いします。 勝木会長
- 会長卓話楽しみにしています。 廣瀬幹事
- お世話になります。 辻本様
- 今中君ありがとうございました。 川地君
- 中央クラブ辻本さんようこそ、勝木会長、卓話楽しみです。 三枝君 中森君 中島君 小川貴司君
的場君 井上君 奥中君 奥田君 森本君 廣野君 志浦君 坂本君 山本君 今中君 大崎君 丹下君
瓦井君 大藪君 小川哲也君 梅澤君 岩見君 富永君
- 先日のガバナー杯、皆様のご協力ありがとうございました。 浅津君
- はぐるま会 優勝させていただいた喜び 城山君
- お心配かけました。 川口君
- 前田さん家庭集会お世話になりました。 宮尾君 隠地君
- 先日の家庭集会、前田さんありがとうございました。早退のおわび 伊集君
- 名張市道のネーミングライツに応募した所、7月より名張駅東西連絡通路が「きんガス ECO 通り」となります。
ありがとうございます。 遠山君